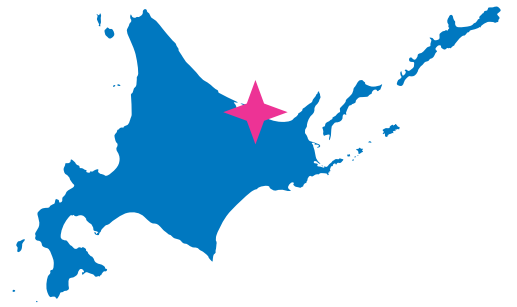


学びに、おいでよ あばしり



網走教育旅行ガイド

特有の歴史、文化を有し、自然豊かな網走をご案内いたします。



HOKKAIDO ABASHIRI

ようこそ網走へ

網走市はオホーツク海と5つの湖沼に囲まれた、全国的にみても希少な水の都です。この豊かな自然を舞台に農業、漁業、そして観光を基幹産業とするオホーツクの中心都市です。

農業

北海道有数の農産産地

網走の農業は、麦・馬鈴薯・てんさい(ビート)の畑作三品を中心に野菜、酪農、畜産が大きな柱となっています。特にサッポロビールと契約栽培するビール麦の産地としても知られています。また、最近では全国で数々の表彰を受けているあばしり和牛に注目が集まり、良質な牛肉の産地としても知られてきています。



漁業

オホーツク海や湖に育まれた極上の恵み

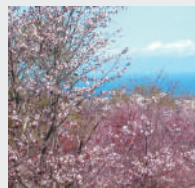
流水が多くの恵をもたらすオホーツク海は世界三大漁場の一つ。そして網走は北海道を代表する水産基地としてカラフトマスをはじめ鮭、釣りきんぎ、かに、帆立など、道内でも有数の漁獲高を誇ります。また、5つの湖沼に恵まれていることから内水面漁業も盛んで、こちらもワカサギやシジミなど日本有数の漁獲高をあげています。



観光

五感に響くテーマが充実

北海道開拓の歴史を知る施設として重要な位置づけとなる博物館網走監獄をはじめ、流水を通して環境問題を考える上でも学ぶことが多いオホーツク流水館は流水見学のベストポイントで、網走を代表する観光施設です。また、最近注目されているのが謎のオホーツク人。北方民族博物館、郷土博物館、モヨロ貝塚などを巡る、歴史をテーマとした観光が話題となっています。



市名の由来

「網走」という地名の由来には諸説ありますが、一般的には「ア・パ・シリ」(我らが見つけた土地)、「アパ・シリ」(入り口の地)、「チパ・シリ」(幣場のある島)などのアイヌ語に漢字をあてたものとされています。

人口・世帯数

人口: 34,057人
男: 16,698人
女: 17,359人
[18,150世帯]

(令和3年10月末住民基本台帳)

位置と面積

位置: 東経144度14分
北緯44度02分
面積: 471.00㎡
周囲: 151.092m

気候

(令和2年)
年間降水量: 644mm
最高気温: +36.5℃
最低気温: -16.4℃

市の花



えぞむらさきつつじ
(昭和52年10月2日制定)

市政施行30周年を記念して、心豊かなまちをつくるため、公募をもとに選定されました。日本では北海道にしかなく、桜に先がけて色あざやかな花を咲かせます。

市の木



かつら
(昭和47年8月12日制定)

市政施行25周年、開基100周年を記念して、自然環境の保護、育成をはかるため、公募をもとに選定されました。木肌が荒々しく健康そう、葉は小型で丸く、円満さを示しています。桂材はオホーツクの鮭の色のよう美しい感じさせます。

網走市紋章

(昭和15年3月22日制定)

「ア」「走」の文字を共通に図案化し、全体を錨(いかり)の形にして海港網走を表したものです。



網走のシンボル「ニポポ」



ニポポとはアイヌ語で「小さな木の子供」「小枝」という意味。現在、幸せを運ぶマスコットとして網走のシンボルとなっています。市内各所でニポポのモニュメントの姿を見ることができます。ニポポは商標登録されており、グッズ等は網走市でのみ販売されています。



網走は学びの ワンダラーランド



01

特有の歴史・文化、 環境教育の学び場です！

網走では特有な歴史、文化、そして環境について学ぶことができます。本州とは異なる豊かで特有な文化を築きながらも、今から千二百年前に忽然と姿を消したオホーツク人の謎、北海道開拓の歴史、そして流氷接岸の南限とするここ網走が実は地球環境を考える上での最先端の地であること。まさに網走は観光を通して身近に学べる場なのです。



02

天候に左右されにくい学習施設が数多くあります！

網走は道内有数の観光地です。北方民族博物館、博物館網走監獄、オホーツク流氷館に代表される、歴史・文化・環境について学べる屋内施設が数多くあります。これらの施設では天候に左右されにくく、計画的に学習スケジュールを消化できます。

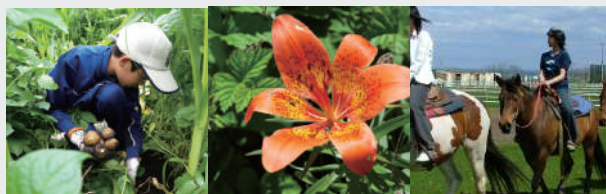


03

様々なテーマに沿った豊富な体験メニューがあります。

1年を通して網走では様々な体験ができます。野菜収穫体験、野の花観察、乗馬体験、カヤック体験、工芸体験など、バラエティに富んだ体験メニューが楽しめます。また、キャンプ場での宿泊も体験できます。

※詳しくは「豊富な体験メニュー」のページをご覧ください。



04

コンパクトに学習環境が整っているので 班別行動に適しています。

施設巡りバス(循環バス)や市内路線バス、オンデマンドバスなどの公共交通が運行しているので、徒歩と合わせた班別行動が組みやすくなっています。約半日(昼食を入れて4~5時間)で巡れるコースが組めます。

白とりどり網走の四季

春



水芭蕉

夏



名勝 天都山からの眺望

秋



能取湖のサンゴ草

冬



オホーツク海の流氷

忽然と消えた「流水の民」

北海道は、本州と違い弥生時代以降近代まで異なる歴史を歩んできました。その北海道の中でも、5世紀から9世紀にかけて、網走を中心としたオホーツク海沿岸部には「オホーツク文化」という、他にはない特有の文化が存在していました。しかしある時を境にそのオホーツク文化は忽然と消えるのです。

年代	本州	北海道
前20000年	旧石器文化	旧石器文化
前10000年		
前6000年	縄文文化	縄文文化
前1000年		
前500年	弥生文化	統縄文文化
0年		
500年	古墳文化	オホーツク文化
1000年	奈良・平安時代	擦文文化
1500年	鎌倉・室町時代 江戸時代	アイヌ文化



古代オホーツク海の家獣狩猟民族

オホーツク文化を担った人びとは、土器のほかに石器や動物の骨や牙でできた道具類、金属器などを使用していました。またオホーツク人は海獣狩猟を主な生業としており、巧みに船を操りアザラシやオットセイ、クジラなどを捕っていました。

流水の人々はどこに行ったの？

オホーツク海沿岸に展開したオホーツク文化は、ある時を境に忽然と消えるのです。新たな場所を求めて移動した、故郷である北の大陸へ戻ったなど、いろいろな説がありますが、中でもオホーツク文化の土器の変化から、同時代に内陸部に暮らしていた擦文文化との接触・融合があったとする説が有力です。擦文文化

は本州の東北地方の影響を受けた在地の文化で雑穀の栽培なども行っていました。両者の接触・融合が、後の「アイヌ文化」へとつながるとされています。特に、オホーツク文化のクマへの崇拝や儀礼はアイヌ文化のクマ送り儀礼に通じるものとされています。モヨロ貝塚では、現在につながる歴史にふれることができます。

床屋の青年が発見した、森の中に眠っていた「オホーツク文化」

1913(大正2)年、アマチュア考古学者の米村喜男衛さんは、網走川河口近くの急な斜面に露出した貝塚層の中に、今まで見てきた縄文系の土器とはまったく異なる文様の土器などを発見しました。青森の生まれだった米村さんはその後網走に住むことを決意し、理髪店を営む傍ら、遺跡の調査と研究に携わっていきました。



オホーツク式土器



土器を手にとる米村喜男衛さん



貝塚館内に展示された貝塚

謎だらけの文化

オホーツク文化の遺跡は、サハリン、礼文島、利尻島、稚内から根室にかけての北海道オホーツク海沿岸部、さらには国後島、択捉島などの千島列島まで広く分布しています。これらの場所は、流水が接岸する地域と一致することから、オホーツク人は「流水の民」とも呼ばれています。北方系の渡来民族であったこれらのルーツの謎を解くカギは流水にあるのではないのでしょうか。



北海道におけるオホーツク文化の遺跡分布



牙製クマ像
湧別川西遺跡出土/網走市立郷土博物館所蔵

謎のオホーツク人の軌跡をたどる



モヨコ貝塚館

日本の古代史において「オホーツク文化」の存在がはじめて明らかとなった遺跡・モヨコ貝塚。大型の住居や独特な墓への埋葬方法など、実際の遺跡と出土品から、1300年前の北の海辺の暮らしにふれることができます。

網走市北1条東2丁目 TEL.0152-43-2608
 開 9:00～17:00(～16:00 11/1～4/30)
 休 7～9月は無休、10～6月は月・祝日・年末年始
 料 大人 300円
 高校・大学生 200円
 小・中学生 100円



北海道立北方民族博物館

日本で唯一の北方民族の文化を専門に紹介する博物館。約900点を衣食住、生業等のテーマ別に展示。オホーツク文化のコーナーも充実しており、極寒の地で暮らす人々の知恵について学ぶことができます。

網走市字潮見309-1 TEL.0152-45-3888
 開 9:30～16:30(7～9月は9:00～17:00)
 休 月曜日(祝日の場合翌平日)(2月、7～9月は無休)
 料 一般550円
 大学生・高校生200円
 小・中学生・65歳以上・身障者無料



網走市立郷土博物館

1936(昭和11)年に建てられた、北海道で最も古い博物館のひとつで国の登録有形文化財になっています。網走の自然・歴史・文化を豊富な展示資料で紹介する、まさに郷土を伝える博物館となっています。

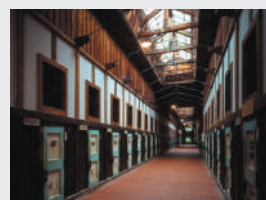
網走市桂町1-1-3
 TEL.0152-43-3090
 開 9:00～17:00
 (～16:00 11/1～4/30)
 休 月・祝日・年末年始
 料 大人120円・小・中学生60円

北海道開拓と網走監獄

明治23年、過酷な開拓作業のため、人口631人の網走に囚人1,200名と看守173名が送り込まれました。網走監獄の誕生です。以来、北海道開拓の先兵を演じた彼らは、幾多もの困難を乗り越え、歴史を刻んできました。

開拓最前線!!網走監獄

博物館 網走監獄では、明治23年の網走監獄誕生以来の開拓や生活の様子を実際に使用された建物を通して展示しています。教科書に書いてあることだけではわからない北海道の歴史を、来て、見て、体験してみませんか?



重要文化財にも指定されている近代建築の美

平成28年2月、歴史的建造物8棟が国の重要文化財に認定されました。建築美と陰影の美しさをお楽しみください。

豊富な資料から分かる監獄の歴史的位置付け



映画のヒットに隠れた、過酷な開拓労働による犠牲が網走監獄を日本一有名な刑務所にした事実が明らかになります。

監獄の生活・作業を基にしたもの作り体験講座



オリジナル煉瓦づくり、看守の目を盗みお守り代わりに作られていた豆草鞋づくりなどを体験します。

大迫力のシアターで体感する道路掘削の苦難



わずか7分のリアルな迫力映像を見ているだけで、まるで当時の過酷な掘削現場にいるような錯覚に陥りそうになります。

当時の食を通して監獄生活を体験



実際に刑務所で提供されている食事を美食することができます。低カロリー・高たんぱく質の食事です。

刑務所作業製品も販売するミュージアムショップ



まさにここでしか手に入らない網走刑務所で作られている製品から、博物館網走監獄オリジナルグッズまでバラエティ豊富に取り揃えています。

野外博物館だからこそ味わえる四季折々の景観



春は桜、初夏はスイレン、次々に咲き誇る宿根草、秋の紅葉など、季節ごとに趣きの異なる網走監獄での散策が楽しめます。

博物館 **網走監獄** 網走市呼人1-1(天都山ふもと網走湖側)
 TEL.0152-45-2411

〈料 金〉大人1,500円・高校生1,000円・小中学生750円
 〈営業時間〉9:00～17:00(季節により変動する場合あり)最終入館は閉館1時間前まで 〈休館日〉年中無休



大見と 自然の なしか 風いか 景

知床半島が流水をせき止める構造が一目で分かる



「名勝 天都山」展望台からの眺望

流水

オホーツク海は、冬になるとロシアに面する北部から凍り始め、海のおよそ70%が氷で埋め尽くされます。その氷が風や海流によってオホーツク海南部の網走沿岸に漂着します。これが「オホーツク海の流水」です。オホーツク海は、サハリンや千島列島などに囲まれている閉ざされた海です。ロシアのアムール川から大量の真水が注ぎ込まれ、海水の塩分が薄くなり、シベリアの寒風によって冷やされ凍ります。様々な偶然が重なって、世界で一番南限の流水が誕生します。

厳冬期である2月～3月、網走沿岸は流水で覆われます。港の漁船は陸揚げされ、代わりに流水観光砕氷船が入港し、網走の冬の観光が始まります。



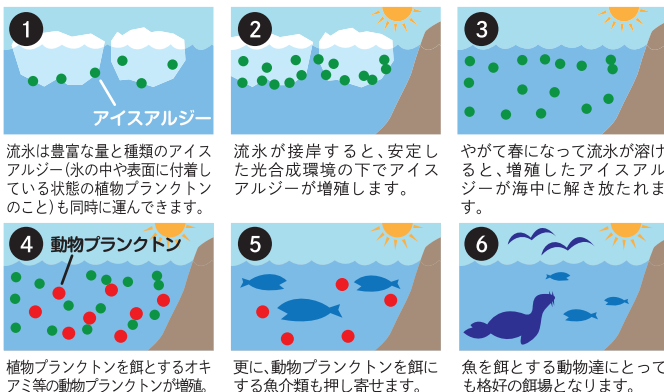
流れてきた流水はまず知床半島にぶつかる



▲大迫力の「流水観光砕氷船 おーら」

流水から食物連鎖を学ぶ

流水の接岸は、やがて春のオホーツク海に豊富なプランクトンをもたらします。すると、プランクトンを追って魚たちも大挙して押し寄せてきます。オホーツク海の豊富な魚介類はまさに流水の恵み。さらに、その豊富な魚介類を餌とするオジロワシやアザラシ、トド、鯨といった動物達も流水の恩恵を受けているとも言えます。知床が世界自然遺産に登録されたのも、流水が運ぶ生態系の多様性があったからこそなのです。



流水は地球環境のバロメーター

オホーツク地域の象徴とも言うべき流水は、地球温暖化等の影響を受けて、年々減少しています。減少がここま加速してゆけば、当然オホーツク沿岸の生態系にも大きな影響をおよぼすことになります。



流水を守ることは、地球を守ること。



古くからオホーツク地域の文化や暮らしに多くの恩恵を与えてきた流水が、近年、地球温暖化等の影響により減少、近い将来、消失する危機にさらされています。そこで、地域の関係者が連携し、「流水を守ろう」を合い言葉に、温暖化防止に向けて環境保全に取り組む「オホーツク流水トラスト運動」を実施しています。

本物の流水に触れる！

オホーツク流水館

名勝 天都山山頂に位置するオホーツク流水館。本物の流水を展示するマイナス15℃の流水体験室をはじめ、オホーツク海の神秘と不思議がいっぱい。併設された天都山展望台からは、網走湖・能取湖・瀧沸湖・藻琴湖・そしてオホーツク海をばさんで知床半島、阿寒の山並みまで壮大なパノラマを360度楽しめます。

網走市天都山244-3 TEL.0152-43-5951

● 8:30～18:00(5/1～10/31)

9:00～16:30(11/1～4/30)

10:00～15:00(12/29～1/5)

Ⓢ 無休

● 大人770円・高校生660円・小中学生550円
20名以上団体料金

大人610円・高校生520円・小中学生440円

<http://www.ryuhyokan.com/>



本物の流水を展示するマイナス15度の流水体験室。直接流水にさわり、濡れたタオルを凍らせる実験もできます。



道内最大級の
プロジェクションマッピング



400インチ大画面の5面シアター大画面で、流水の世界、臨場感あふれるハイビジョン映像で紹介！海中から見る流水は必見。

流水の
海のいきもの

冬の海でしか見られない不思議な
いきものたちを水槽で常設展示。



▲クリオネ



▲フウセンウオ



▲ナメダング

みどころいっぱい・ 網走の自然スポット

5つの湖と海に恵まれた
網走ならではの大自然を
五感で感じてください。

バードウォッチングを楽しむ
呼人探鳥遊歩道



網走湖に突き出す呼人半島にある7kmの遊歩道は、鳥獣保護区に指定されていてバードウォッチングも楽しむことができます。市街地側入口近くの水芭蕉の群落地(4月中旬からGW頃まで見ごろ)は観光スポットとしても有名です。

野鳥の楽園 瀧沸湖 (とうふつこ)



2005年にラムサール条約登録湿地となりました。春と秋には、多くのガン・カモ類が羽を休めます。夏の草原にはエゾキスゲやヒオウギアヤメなどの群落が広がり、冬はオオハクチョウやオオワシが越冬し、タンチョウやオジロワシが繁殖する野鳥や花の楽園です。

美しい日本の歩きたくなるみち500選
感動の径



社団法人日本ウォーキング協会が選定する「美しい日本の歩きたくなる道500選」に選ばれた周遊コース。市中心部から天都山に向かう定番ルートに、多様な農村景観と出会うスポットや、知床連山を含む絶景スポットも含まれています。

ラムサール条約登録湿地「瀧沸湖」の学習拠点
瀧沸湖水鳥・湿地センター



館内では展示などにより、ラムサール条約登録湿地である瀧沸湖を紹介するほか、四季折々に見られる渡り鳥をはじめとする野生生物に関する情報などご紹介しています。

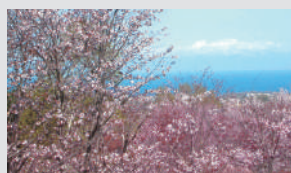
旧網走刑務所作業農地の約80haの広大な大地
大曲湖畔園地



ひまわり・コスモスによる景観整備を進めるとともに、観光客や修学旅行を対象としたジャガイモ・トモロコシ、アスパラガス等の収穫体験農園があります。

FLOWER CALENDAR 網走の花ごよみ

天都山のさくら



網走を代表する桜の名所「天都山桜公園」にはおよそ1,000本のエゾヤマサクラがあり、美しいピンクの花を咲かせ、多くの花見客で盛り上がりります。

開花時期 / 5月上旬～中旬

お問い合わせ / オホーツク流水館
Tel.0152-43-5951

あばしりフロックス公園



呼人地区の丘陵地約10haに約15万株のフロックスが咲き乱れる公園です。網走湖や女満別方面の平野が一望できる展望ポイントもあり、花と眺望を楽しむことができます。

開花時期 / 8月中旬～9月上旬

お問い合わせ / 網走市観光協会
Tel.0152-44-5849

能取湖とサンゴ草



能取湖は、オホーツク海を通じる周囲31kmの汽水湖です。サンゴ草(アッケシソウ)がまるで赤い絨毯を敷き詰めたように一面を真っ赤に染めます。

開花時期 / 8月下旬～9月下旬

9月に「さんご草まつり」開催
お問い合わせ / 卯原内観光協会
Tel.0152-47-2301

フラワーガーデン「はな・てんと」



天都山山頂、網走レークビュースキー場の斜面が夏になると広大な花畑に変身。サルビアやマリゴールドなど色とりどりの花々が、訪れる人をやさしく迎えます。

開花時期 / 8月～10月

お問い合わせ / 網走市観光課
Tel.0152-44-6111

濤沸湖水鳥・湿地センター

野鳥・水鳥ウォッチング

通年



テーマ 野鳥の楽園「濤沸湖(とうふつこ)」で湿地に生息する生きものについて学ぶ

ラムサール条約登録湿地濤沸湖で、自然・歴史・文化と利用に関する映像学習。水鳥たちと湿地の生きものを観察します。

人数	40名程度
所要時間	30分～
料金	無料

農業体験

アスパラ 5月下旬～6月初旬 ジャガイモ 8月中旬～9月末 トウモロコシ 9月初旬

野菜の収穫体験 大曲湖畔園地



テーマ 農産物の収穫体験を通じて食べ物の大切さと生産現場を体感

ジャガイモ、トウモロコシ、ニンジン、カボチャなどを収穫できます。農業者のレクチャー有り。

人数	複数クラス可
所要時間	30～60分
料金	1,000円～1,500円

※送料含む

自然体験

ホーストレッキング

5月～10月



テーマ 馬とのふれあいを通して生き物への敬愛の心を育む！

乗馬をすることによる健康増進効果、癒し効果、生き物への敬愛を学ぶ。馬の背から見る景色は格別です。

人数	20名単位
所要時間	20～30分
料金	1名3,000円～

カヌー体験

5月～10月



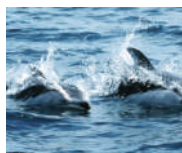
テーマ 協調性を磨き、野鳥、水鳥など自然とのふれあい！

パディと協力しながらカヌーを操作することの楽しさや、水鳥、野鳥観察など自然とのふれあいができます。

人数	1回20名まで
所要時間	1時間～
料金	1名1,000円～

クジラ・イルカ・ウミドリウォッチング

4月下旬～10月末



テーマ 地球上で最大の哺乳類クジラやウミドリ達の群れの中でオホーツクの大自然を感じる！

網走沖で約37kmの範囲内でクジラなどのオホーツクの豊かな生態系を観察できます。

人数	4～25名
所要時間	約2時間30分
料金	4,000円～

氷上ワカサギ釣り

1月上旬～3月中旬



テーマ ワカサギ釣りと天ぷら試食など冬の楽しさを体験

全国でも屈指のワカサギの卵の出荷量を誇る網走湖、完全結氷した網走湖上で氷に穴を開け釣りを体験します。

人数	160名
所要時間	60分～
料金	1名1,400円

レークビュースキー場

12月下旬～3月中旬



テーマ オホーツク海側特有の景観とパウダースノーを体感

氷に覆われた網走湖とオホーツク海の流水が見えるスキー場。スキーとボードのレンタルもあり、ナイター設備も完備しています。天気の良い日は山頂から知床連山も望めます。

人数	100名程度
所要時間	1時間～
料金	要問合せ

レンタサイクル

4月下旬～10月末



テーマ バスや徒歩では気付かない素晴らしい景色を体感

道の駅流水街道網走では様々な種類の自転車レンタルを行っています。その日の観光巡りに合わせて、レンタサイクルで網走を走行してみませんか。

人数	20名程度
料金	要問合せ

オホーツク流水館

濡れタオルの凍れ体験

通年



テーマ 凍れ体験を通してオホーツクの冬の寒さを知る!!

-15度の流水体験室で濡れたタオルをぐるぐる回すと棒状に凍るシバラ体験です。

人数	制限なし
所要時間	滞在時間内
料金	無料(入館料込)

過冷却体験

通年



テーマ 水が一瞬で凍る「過冷却」を体験!!

「過冷却」という水の不思議な性質を体験。ペットボトルの中の水をゆっくり冷やす事で水温0℃以下で液体の状態を保っています。衝撃を与えると一瞬で凍ってしまいます。

人数	1クラス
所要時間	10分
料金	無料(入場料込み) ※要予約

流水の不思議について知ろう

通年



テーマ 世界で一番の南限の流水を通して環境問題を考えてみよう

世界の最南限の凍る海「オホーツク海」の凍る仕組みを解説します。また、地球温暖化などの気候変動により、海が凍らなくなる未来を一緒に考えてみましょう。

人数	1クラス
所要時間	10分
料金	無料(入場料込み)

コネクトリップ

網走湖のカヤック体験

5月～10月



テーマ 国立公園網走湖の大自然が育むユニークな生態系と地域を支える漁業を学ぶ

オジロワシやオオワシが生息する呼人半島。毎年秋には産卵のために遡上する鮭がやってくる網走湖で地域の魅力をカヤックで巡る体験。

人数	20名
所要時間	1時間～2時間半
料金	4000円～

地場産食材のピザ焼き体験

5月～10月



テーマ オホーツク産小麦のピザ生地と地場産食材をトッピング、地産地消の食育

超強力粉の「善よ恋」を使ったもちり生地のピザに旬で採れた野菜やシーフードを好きなだけトッピング。250℃の石窯で自分で焼き上げた極上ピザ、お腹も心も満たされる体験。

人数	30名
所要時間	1時間半
料金	3500円

麦穂でつくるフィンランド工芸 ヒンメリづくり

通年



テーマ 日本一の小麦産地オホーツク、麦を使った飾りを作り地域を支える農業を学ぶ

毎年夏～秋に黄金色の田園風景が連なるオホーツクエリア。来年の豊作を願って作るヒンメリづくりから地域の農業を学びます。

人数	20名
所要時間	2時間程度
料金	2500円～

網走市水産科学センター(川と湖の学習館)

4月～11月



テーマ 網走の漁業や網走周辺に生息する様々な魚介類について学ぶことができます。

網走の漁業に関するレクチャーやカレイやヒトデなどの生き物に直接触れることができます。

人数	30名(複数クラス可)
所要時間	40分
料金	無料

要予約

※団体での見学、レクチャーメニューを受ける際は予約が必要です。

各体験は新型コロナウイルス感染症等の状況により内容が変更となる場合があります。
本メニューの情報は2021年12月現在のものです。

北方民族博物館

イヌイトの「知恵の輪」づくり 通年



テーマ	グリーンランドに暮らすイヌイトの知恵の輪を作ります!
つくるのは簡単だけど、とくのは難しい知恵の輪です。	
人数	40名まで
所要時間	30分
料金	1名300円

ナーナイの「ペンスタンド」づくり 通年



テーマ	ロシアに暮らすナーナイの文様のペンスタンドを作ります!
アムール川周辺に暮らす北方民族「ナーナイ」の民族模様をデザインした紙のペンスタンドを作ります。	
人数	40名まで
所要時間	40分
料金	1名300円

体験コーナー 通年



テーマ	毛皮や楽器などに触れる体験が出来ます!
ロビーでトナカイなどの毛皮や土器に触ったり、アイヌの楽器「トンコリ」を弾いたり出来ます。	
人数	制限なし
所要時間	体験時間
料金	無料

ワークシート 通年



テーマ	北方民族について学びます!
常設展示を観覧しながら問題を解いていくと、北方民族に関する理解が深まります。	
人数	制限なし
所要時間	30分程度
料金	無料

小学生用教材 (全17P) 中学生用教材 (全7P)

レクチャーメニューのご案内 要予約

学芸員の講話を聞いて北方民族に関する理解を深めることができます。

① 北方民族のくらし	人数	10~50名
北に住む人々(先住民族)の衣・食・住を中心に、暮らし全般についてお話しします。	所要時間	30分程度
	料金	無料
② アイヌの歴史と文化		
アイヌ文化の成立から現代に至るまで、人びとの暮らしとその変化について概説します。		
③ 北海道の歴史とオホーツク文化		
本州とは異なる北海道の歴史と、オホーツク海沿岸に栄えた先史文化について解説します。		

博物館 網走監獄

オリジナル煉瓦(れんが)づくり 4月~9月



テーマ	かつて網走監獄で行われてきた作業を体験し、博物館の展示内容を深く理解します!
網走監獄は「赤煉瓦の正門」をはじめ、煉瓦で製造された建造物が数多くあります。オリジナル型枠で成型を行い、絵や文字を彫り込み乾燥させて登り窯で焼きます。	
人数	40名まで
所要時間	50分
料金	1名500円

*煉瓦完成後、発送いたします(送料は負担願います)

豆草鞋(まめわらじ)づくり 通年



テーマ	かつて網走監獄で行われてきた作業を体験し、博物館の展示内容を深く理解します!
外出の時に履く草鞋は受刑者にとって社会復帰のシンボルでした。小さな豆草鞋を看守さんの目を盗み、お守り代わりに作りました。麻紐と針で豆草鞋を編みます。	
人数	1回40名まで
所要時間	50分
料金	1名300円

監獄食体験 4月~11月・1月中旬~3月



テーマ	年齢・作業内容によってカロリーが決められている刑務所のムシヨ飯を体験!
現在網走刑務所で出されているメニューを再現し、食堂として使われていた場所で体験します。	
人数	80名まで
所要時間	30分
料金	ホッケ1名900円 さんま1名900円

ウイルトアの「やじろべえ」づくり 通年



テーマ	サハリンの少数民族ウイルトアのおもちゃを作ります!
事前に用意した木製キットを使い、鳥が羽を広げて飛んでいる形のやじろべえを作ります。	
人数	40名まで
所要時間	30分
料金	1名300円

イヌイトの「ヨーヨー」づくり 通年



テーマ	イヌイトのおもちゃ、ヨーヨーを作ります!
おもりと綿を詰めた皮を糸で縫って作り、くるくると回して遊びます。	
人数	40名まで
所要時間	60分
料金	1名800円

ウイルトアの切り絵づくり 通年



テーマ	紙とハサミで美しい文様を作ります!
北方少数民族「ウイルトア」の伝統文様「イルガ」の切り絵を楽しみます。	
人数	40名まで
所要時間	30分
料金	1名100円

民族衣装体験 通年



テーマ	北方民族の衣装体験が出来ます!
アイヌとモンゴルの民族衣装を着ることが出来ます。	
人数	制限なし
所要時間	体験時間
料金	無料

流水硝子館

ガラス制作体験 通年

流水硝子館の環境への思いやSDGsの先進的な取り組みについての説明付き

人数	各コース30名程度
■説明+サンドブラスト体験シールタイプ	所要時間 60分~90分 料金 1名/1,430円~3,850円
■説明+サンドブラスト体験カットタイプ	所要時間 60分~120分 料金 1名/1,650円~4,950円
■説明+アクセサリ組立て体験ストラップ	所要時間 60分~90分 料金 1名/1,760円
■説明+アクセサリ組立て体験ネックレス	所要時間 60分~120分 料金 1名/2,530円
■説明+アクセサリ組立て体験プレスレット	所要時間 60分~120分 料金 1名/2,200円

※30名を超える場合は入れ替えで対応しています。※いずれの体験も滞在時間が余った場合は、ガラス工房での実演や代表者選抜でのガラス吹きに対応しています。ガラス工房稼働時のみ。

館内学習ワークブック 通年

テーマ	ワークブックを使って歴史的建造物や北海道開拓の歴史について学ぶ事ができます!
人数	無制限
所要時間	90分~120分
料金	1冊100円

体験講座のご案内 通年

A コース [90~120分]	館内学習ワークブック
B コース [120~150分]	館内学習ワークブック + 監獄食体験
C コース [150~180分]	館内学習ワークブック + 各体験メニュー
D コース [180~210分]	館内学習ワークブック + 監獄食体験 + 各体験メニュー



網走歴史散歩

～史跡標柱位置図

- 1 北見町中通一丁目跡(阿部十良商店工場向い)
—— 網走にあった北見国北見町
- 2 又十藤野網走分店跡(白田鋸店駐車場)
—— 漁業の根拠地は248坪の番屋
- 3 北盛亭跡(志賀薬局裏林屋駐車場)
—— たくさんの客でにぎわった花街の料亭
- 4 網走簡易小学校跡(網走郵便局本局前)
—— 網走管内最初の公立小学校
- 5 釧路街道起点跡(五社屋)
—— 釧路まで157キロの出発点
- 6 松井旅館跡(スタンダード石油前)
—— 有名人が泊まった網走の一流旅館
- 7 網走外三郡役所跡(市役所前庭)
—— オホーツク開拓のための仕事をした役所
- 8 私立網走図書館跡(警察署前庭)
—— 網走の図書館は北海道のさきがけ
- 9 捕鯨基地跡(南6東7 公衆トイレ横)
—— ポーが鳴って見物人が集まった解体場
- 10 知人岬跡(台町しおさい公園内)
—— 海へ突き出ている難所の岬
- 11 ポーロの坂(台町3丁目)
—— 荷物を運び上げた急な坂道
- 12 旧日本軍トーチカ跡(原生牧場レストラン裏)
—— アメリカ軍の上陸に備えて
- 13 私立北見女学校跡(ソレイユ前)
—— ベスタロッツ教育の私立学校
- 14 一松座跡(はまむき医院駐車場前歩道)
—— 町の人びとでにぎわった演芸場
- 15 旧網走駅跡(三条駐車センター横)
—— 町民が待ち望んでいた網走停車場
- 16 網走川埋立地(株式会社三光駐車場横)
—— 木下八郎右衛門さんの一世一代の大工事
- 17 山田製軸所跡(大曲1丁目国道39号線脇)
—— 明治にマッチの軸を製造した工場
- 18 湧網線跡(大曲駐輪所内)
—— 喜びと悲しみをひめた鉄道

Model Course 4

自然・環境コース

北の自然環境を探索しよう!!

移動時間 約1時間35分
見学所要時間 約1時間30分

道の駅 流水街道網走

↓ 約25分(バス)

能取岬

見学所要時間:約30分

↓ 約45分(バス)

瀧沸湖水鳥・湿地センター

●ラムサール条約登録湿地

見学所要時間:約1時間

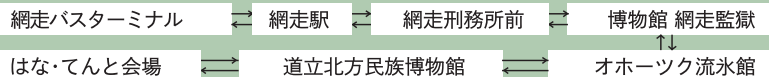
↓ 約25分(バス)

道の駅 流水街道網走

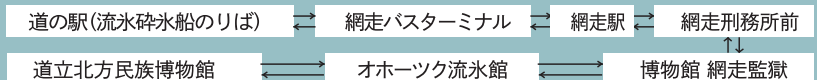
観光施設巡りバス

時季により運行日が変わります。事前にご確認のうえ、ご利用ください。
お問い合わせ/網走バス株式会社 TEL(0152)43-4101

夏季 運行期間/4月上旬～1月中旬



冬季 運行期間/1月中旬～3月下旬



網走川



永専寺山門(旧刑務所正門)

文化・スポーツ・レジャー施設

名称	所在地・電話	交通(駅起点)	入場料	休館日	開館時間
オホーツク流水館	天都山244-3 ☎(0152)43-5951	観光施設めぐりバス12分、天都山下車	大人770円 高校生660円 小・中学生 550円	12月28日～1月5日は 10:00～15:00開館	8:30～18:00(5～10月) 最終入館 9:00～16:30(11～4月) 開館30分前
博物館 網走監獄	呼人1-1 ☎(0152)45-2411	観光施設めぐりバス7分、博物館網走監獄下車	大人1,500円 高校生1,000円 小・中学生750円	年中無休	9:00～17:00 最終入館 (季節により変動する場合があります) 閉館1時間前
道立北方民族博物館	潮見309-1 ☎(0152)45-3888	観光施設めぐりバス14分、北方民族博物館下車	大人550円 大学・高校生200円 中学生以下 無料	月曜日(祝日の場合、翌平日) 年末年始 ※2月、7～9月は無休	9:30～16:30(10～6月) 9:00～17:00(7～9月)
レイクサイドパークのとうろ	能取港町5丁目1 ☎(0152)47-1255	車で15分	プライベートテントサイト1泊3,150円 オートテントサイト1泊2,100円 フリーテントサイト1泊1,050円他	キャンプ場10月1日～5月31日 パークゴルフ場11月1日～4月30日 他	要問い合わせ
網走市立郷土博物館	桂町1 ☎(0152)43-3090	徒歩20分	大人120円 小・中学生60円	月曜・祝日・年末年始	9:00～17:00 (11～4月は16:00まで)
モヨロ貝塚館	北1東2 ☎(0152)43-2608	徒歩20分 つくし、農大行きバス5分 モヨロ入口下車徒歩5分	大人300円 高・大学生200円 小・中学生100円	月曜・祝日・年末年始 (7～9月無休)	9:00～17:00 (11～4月は16:00まで)
網走市立美術館	南6西1 ☎(0152)44-5045	徒歩15分 つくし、農大行きバス6分 西2丁目下車徒歩1分	常設展 高校生以上 120円 小・中学生 60円	月曜・祝日・年末年始	10:00～16:00
網走スポーツ・トレーニングフィールド	呼人705-2 ☎(0152)48-2726	車で15分 美幌、北見、女満別空港行き バス12分、呼人駅下車徒歩10分	要問い合わせ	要問い合わせ	要問い合わせ
オートキャンプ場 てんとらんど	天都山 ☎(0152)45-2277	車で10分 天都山行きバス16分 北方民族博物館下車徒歩5分	有 料 (要問い合わせ)	12月29日～1月3日	要問い合わせ
網走市総合体育館	駒場南1 ☎(0152)43-3647	車で15分 バスターミナルより潮見団地 行きバス12分総合体育館前下車	大人180円 高校生120円 小・中学生60円	年末年始	火～土 9:00～21:30 月・日・祝 9:00～17:00
網走市民健康プール	駒場南1 ☎(0152)43-0450	車で15分 バスターミナルより潮見団地 行きバス12分総合体育館前下車	大人560円 高校生310円 小・中学生120円	月曜 (祝日の場合翌平日)	火～土 10:00～21:30 日・祝日 10:00～17:30
流水硝子館	南4東6 ☎(0152)43-3480	徒歩20分	無 料	毎週水曜日(他不定休有) ※教育旅行に関しては、水曜日、上記の時間以外の場合は要相談。	10:00～17:00
とうふっこ 湧沸湖水鳥・湿地センター	北浜203 白鳥公園隣 ☎(0152)46-2400	車で15分 バスターミナルより小清水・斜里線 (白鳥公園入口)下車徒歩5分	無 料	月曜(祝日の場合翌平日) 年末年始	9:00～17:00
道の駅「流水街道網走」	南3東4 ☎(0152)67-5007	徒歩20分	無 料	12月31日～1月1日	9:00～18:30
網走市大曲湖畔園地	三眺25 網走市観光課 ☎(0152)44-6111	車で10分	無 料	11月1日～5月下旬	9:00～17:00
網走市水産科学センター (川と湖の学習館)	能取港町1-1 ☎(0152)47-1166	車で15分	無 料	月曜・祝日 年末年始(12月29日～1月3日) 川と湖の学習館は12月～3月	9:00～16:00
コネクトリップ	呼人821-2 ☎050-1099-3708	車で10分	要問い合わせ	要問い合わせ	9:00～16:00

宿泊施設

下記の宿泊施設のほか多種多様な施設があります。詳しくはコチラ(おいしいまち網走)▶



名称	所在地・電話	収容人数	犬	湯	備考	名称	所在地・電話	収容人数	犬	湯	備考
ホテル網走湖荘	呼人78 ☎(0152)48-2311	558名	有	有		北海ホテル	新町1-1 ☎(0152)43-2725	155名	有	無	
天都の宿 網走観光ホテル	呼人23 ☎(0152)48-2121	240名	有	有		ホテルサンアバシリ	新町2-3 ☎(0152)43-3155	40名	無	無	2～3人用の浴室有
北天の丘 あばしり湖 鶴雅リゾート	呼人159 ☎(0152)48-3211	335名	有	有		東横インオホーツク 網走駅前	新町1-3-3 ☎(0152)45-1043	260名	無	無	2食のご用意ができません、受入の人数は ございません。
天都の郷 ホテル本陣 網走湖	大曲34 ☎(0152)44-5577	230名	有	無	※要問合せ	ホテルルートイン網走	新町1-2-13 ☎(0152)44-5511	154名	有	有	天然ラジウム温泉 ※少人数でも受入可能 ですが土日祝と大人数 の2食付は受入不可
温泉旅館もとよし	呼人74 ☎(0152)48-2242	50名	有	有		天都の湯 ドーミーイン網走	南2西3 ☎(0152)45-5489	145名	有	有	
能取の荘 かがり屋	卯原内60-3 ☎(0152)47-2301	79名	無	無		やすらぎの宿 B&B あばしり	桂町4-7-2 ☎(0152)61-4455	58名	無	無	
網走セントラルホテル	南2西3 ☎(0152)44-5151	168名	無	無		オートキャンプ場 てんとらんど	八坂1番地 ☎(0152)45-2277		無	無	※要問合せ
網走ロイヤルホテル	北6西7 ☎(0152)43-1888	108名	有	無		レイクサイドパーク・ のとうろ	能取港町5丁目1 ☎(0152)47-1255		無	無	

お問合せ

一般社団法人

網走市観光協会

TEL:0152-44-5849 FAX:0152-44-5844

http://www.abakanko.jp E-mail: info@abakanko.jp